

防災特集 2020 日ごろから備えて、水害から身を守ろう

問合せ先 市役所防災危機管理課(☎31-4207)

今年、日本各地で発生している水害

今年7月に九州北部地方、東海地方、東北地方を中心に発生した「令和2年7月豪雨」では、多数の死者、行方不明者、重軽傷者を出しました。また、住宅被害も甚大であり、その他に電気・ガス・水道などのライフラインや、道路、鉄道などの交通インフラも各地で寸断されました。

水害は事前に備えられる

大雨や台風、低気圧や前線などによる水害は、日本のどこでも発生する可能性がある災害です。しかし、地震災害と異なり、防災気象情報を事前に入手でき、早めに対策を講じて被害を軽減するなど、災害に備えることができます。

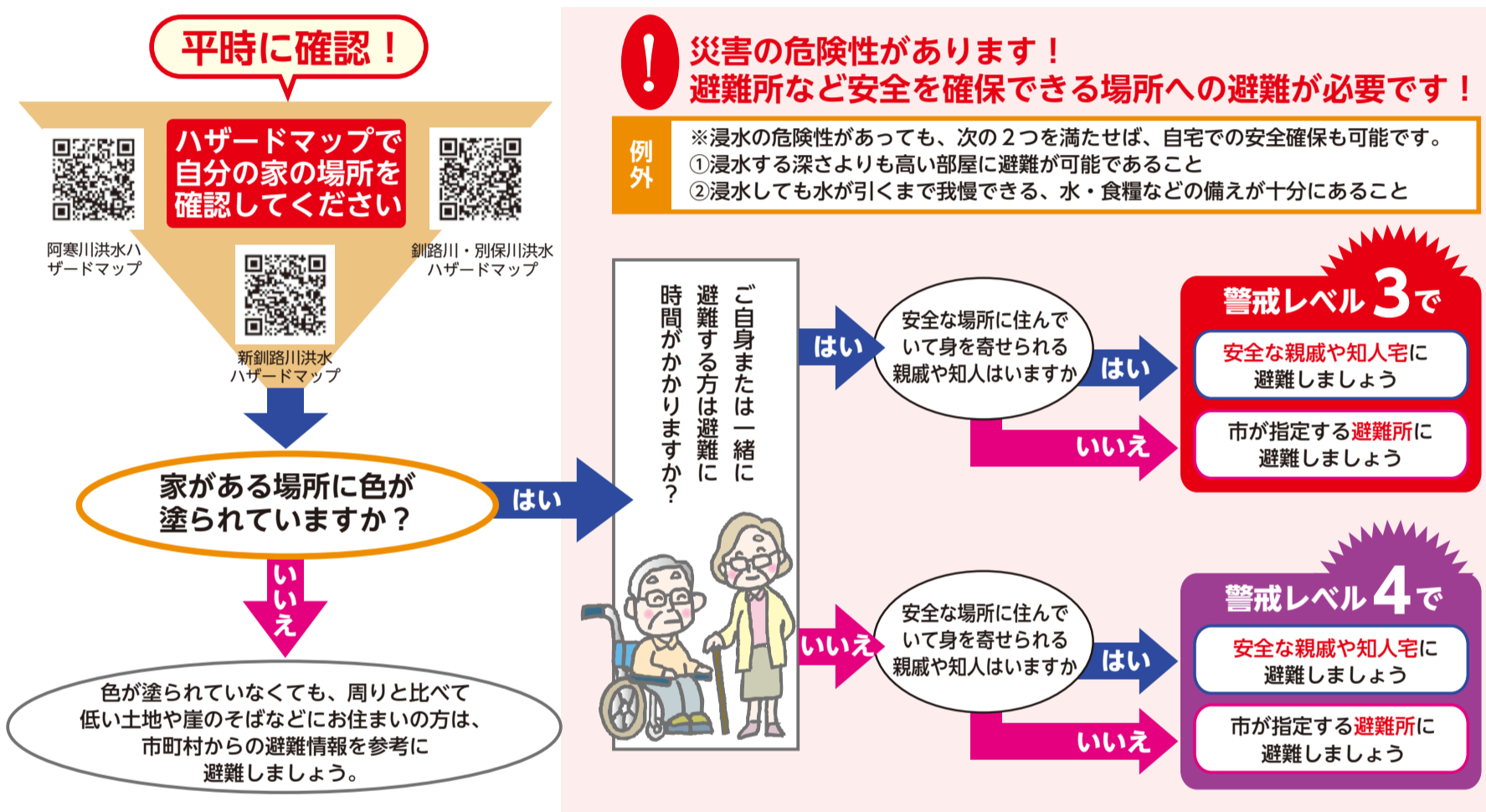
水害の種類

洪水 河川の流域に大雨が降ったり、春に積雪が融けたりすると河川に多量の水が流出して、護岸施設の破損や堤防を越えた水が沿岸に被害を与えます。

土砂災害 斜面が急激に崩れ落ちる崖崩れや、地層がゆっくりと滑り落ちる地滑り、渓流の土砂等が水と一緒に流れる土石流があります。

都市型水害 都市は、コンクリートの建物やアスファルトの道路で覆われ、雨水が地下に染み込みにくくなっています。側溝へ流れても排水が追いつかず、そのまま雨が降り続けると低い場所へと雨水が流れ込み、内水氾濫につながります。

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクと、とるべき行動を確認しましょう



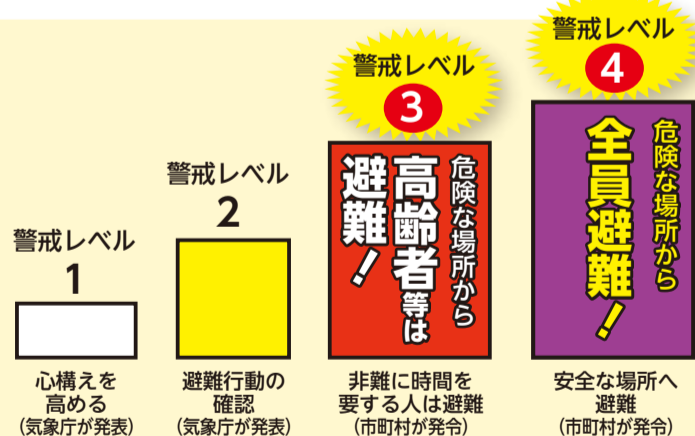
災害が発生したら!

危険な場所から 警戒レベル3で高齢者などは避難、警戒レベル4で全員避難※1です

※1 警戒レベル4「全員避難」は、高齢者などに限らず全員が危険な場所から避難するタイミングです。

警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、市町村が避難情報と併せて出す情報です。

※詳しくは、ホームページをご覧ください。(☎ <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/doshakeikai.html>)



北海道シェイクアウト2020に参加しましょう

問合せ先 市役所防災危機管理課(☎31-4207)

北海道では、9月1日(火)午前10時から、今年で9回目となる日本海溝・千島海溝沿いにおける最大クラスの地震などを想定した防災訓練「北海道シェイクアウト」を実施します。北海道シェイクアウトは、防災の日に地域住民等との連携した訓練を実施し、地域における防災対策の強化を図ることを目的として行われます。

ぜひ北海道シェイクアウトにご参加ください。

〈訓練内容〉 訓練の時間になりましたら、その場でおおむね1分程度 ①Drop(まず低く) ②Cover(頭を守り) ③Hold on(動かない) という基本行動(安全行動の①)

②③)を実施してください。なお、9月1日(火)の前後2週間以内に訓練を実施いただける場合、ホームページで参加登録が可能です。

